

今冬期の大雪等による被害状況等について

※これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。

平成 29 年 5 月 12 日
15 時 00 分 現在
内 閣 府

1 気象状況（気象庁調べ）

(1) 今冬期（11月～4月）の雪の状況

- ・ 11 月～1 月上旬は、冬型の気圧配置が長続きせず、北海道の一部を除いて日本海側の降雪量は全国的に少ない状態が続いた。1 月中旬～2 月中旬は、断続的に冬型の気圧配置が強まり、全国的に強い寒気が流れ込んだため、日本海側では東北地方から山陰にかけて大雪となったほか、太平洋側でも大雪となった所があった。2 月下旬以降は冬型の気圧配置は長続きせず、降雪量は山沿いの一部を除き全国的に少ない状態が続いた。4 月 30 日までの累積降雪量は、本州の山沿いと西日本で平年並～多く、そのほかは地点によりばらつきもあるが少ない傾向となった。

(2) 積雪の観測値（11月～4月）

- ・ 期間中の道府県ごとの積雪深最大地点を抽出し、降順に並べ替えた上位 10 位

酸ヶ湯（すかゆ）（青森県青森市）	383cm	
桧枝岐（ひのえまた）（福島県桧枝岐村）	299cm	
肘折（ひじおり）（山形県大蔵村）	276cm	平年比 86%
大山（だいせん）（鳥取県大山町）	264cm	
津南（つなん）（新潟県津南町）	237cm	平年比 86%
朱鞠内（しゅまりない）（北海道幌加内町）	232cm	平年比 98%
藤原（ふじわら）（群馬県みなかみ町）	232cm	平年比 111%
兎野高原（うわのこうげん）（兵庫県香美町）	201cm	
白川（しらかわ）（岐阜県白川村）	198cm	平年比 111%
野沢温泉（のざわおんせん）（長野県野沢温泉村）	185cm	平年比 86%

※気象庁アメダス（323 か所）から抽出。

※平年比：平年値（1981 年から 2010 年までの 30 年間のデータを平均した値）との比。

2 人的・物的被害等の状況（消防庁調べ：5月9日11:00現在）

○主な被害及び災害対策本部の設置状況（概数）

都道府県名	人的被害				住家被害					非住家被害		災対本部	
	死者	行方不明	重傷	軽傷	全壊	半壊	一部破損	床上浸水	床下浸水	公共施設	その他	都道府県	市区町村
	人	人	人	人	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟		
北海道	15		70	95			1				1		
青森	2		23	28							2		
岩手	2		9	13			1						
宮城			2										
秋田	5		48	48			2	1	7		10		
山形	5		67	20			2		8	1	11		
福島	6		9	36	1	1	2				4		
茨城													
栃木	8		3	39									1
群馬			4	6									
埼玉				1							1		
千葉													
東京													
神奈川													
新潟	6		44	49			7		3		11		
富山	2		2	11									
石川			2	1									
福井			2	9			14				2		
山梨													
長野	6		19	35			2				1		
岐阜			10	16			1	1	1		2		1
静岡													
愛知													2
三重			3	50			39				7	3	10
滋賀				4							1		
京都	2		5	1			103		5	1	7		1
大阪							1						
兵庫	1		3	4			57				37		3
奈良													
和歌山													
鳥取	3		8	32			20		1		37	2	5
島根				1			4				1		
岡山	2		4				1				5		
広島													
山口													
徳島													
香川													
愛媛													6
高知													
福岡													
佐賀													
長崎													
熊本													
大分													
宮崎													
鹿児島													
沖縄													
合計	65		337	499	1	1	257	2	25	2	140	5	29

- ※ 平成 28 年 11 月～平成 29 年 3 月までに発生したものを集計
- ※ 表中の死傷者数は、交通事故及び転倒によるものを含まない。(ただし、除雪作業中のものは含む。)
- ※ 表中の災対本部は災害対策基本法に基づき設置されたもので、既に解散したものを含む。

＜＜死者の概要＞＞

死亡状況	65歳未満	65歳以上	合計
雪崩による死者	9	1	10
屋根の雪下ろし等、除雪作業中の死者	15	30	45
落雪による死者	1	4	5
倒壊した家屋の下敷きによる死者	1	1	2
その他	3		3
合計	29	36	65

3 その他の状況

(1) ライフラインの状況

ア 電力（経済産業省調べ：5月12日14:00現在）

- ・被害情報なし

イ 一般ガス（経済産業省調べ：5月12日14:00現在）

- ・被害情報なし

ウ 水道（厚生労働省調べ：5月12日15:00現在）

- ・断水戸数： 0戸

エ 通信関係（総務省調べ：5月9日12:00現在）

	事業者（サービス名）	被害状況等
固定電話	NTT 東日本	・被害なし。
	NTT 西日本	・被害なし。
	NTT コミュニケーションズ	・被害なし。
	KDDI	・被害なし。
	ソフトバンク	・被害なし。
携帯電話等	NTT ドコモ	・被害なし。
	KDDI (au)	・1局（福島県：1局）が停波 → 復旧済み。
	ソフトバンク	・被害なし。
	UQ コミュニケーションズ	・被害なし。
	ワイヤレスキャリア ランニング	・被害なし。

オ 放送関係（総務省調べ：5月9日12:00現在）

- ・被害なし

(2) 道路（国土交通省調べ：5月8日13:00現在）

ア 高速道路

- ・被災・積雪等による通行規制：なし

イ 直轄国道

- ・被災・積雪等による通行規制：なし

ウ 公社有料・指定都市高速

- ・被災・積雪等による通行規制：なし

エ 補助国道

- ・被災・積雪等による通行規制：なし

オ 都道府県道、政令市道

- ・被災・積雪等による通行規制：なし

<<参考：災害対策基本法に基づく区間指定実績>>

道路全体： 12区間

高速道路： 6区間

直轄国道： 5区間

補助国道： 1区間

【11月24日】国道1号

【1月11日～16日】北陸自動車道、関越自動車道、上信越自動車道、国道25号、161号

【1月23日～25日】米子自動車道、鳥取自動車道、国道53号、373号

【2月11日～12日】山陰自動車道、国道9号

(3) 交通機関（国土交通省情報：5月8日13:00現在）

ア 鉄道

(7) 運行状況

- ・新幹線の状況：運転休止線区なし
- ・在来線の状況：運転休止線区なし

イ 自動車関係

(7) 高速バス関係：運休なし

(4) 路線バス関係：運休なし

ウ 航空関係

- ・欠航便なし

エ 海事関係

- ・欠航便なし

(4) 土砂災害（国土交通省調べ：5月8日13:00現在）

ア 土砂災害発生状況（38件：11県）

○土石流等

都道府県名	市町村名		人的被害			建物被害				公共被害状況等
			死者	行方不明者	負傷者	人家			非住家	
						全壊	半壊	一部損壊		
秋田県	1件	北秋田市	1件	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	1件	村上市	1件	-	-	-	-	-	-	-
富山県	2件	南砺市	2件	-	-	-	2戸	-	-	7戸 県道上百瀬島地線へ土砂流出
京都府	1件	京丹後市	1件	-	-	-	-	-	-	-
合計	5件			名	名	名	2戸	戸	戸	7戸

○地滑り

都道府県名	市町村名		人的被害			建物被害				公共被害状況等
			死者	行方不明者	負傷者	人家			非住家	
						全壊	半壊	一部損壊		
長野県	1件	天龍村	1件	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	11件	柏崎市	1件	-	-	-	-	-	-	-
		上山市	1件	-	-	-	-	-	-	-
		上越市	3件	-	-	-	-	-	-	-
		長岡市	3件	-	-	-	-	-	-	-
		妙高市	3件	-	-	-	-	-	-	-
合計	12件			名	名	名	戸	戸	戸	戸

○がけ崩れ

都道府県名	市町村名		人的被害			建物被害				公共被害状況等
			死者	行方不明者	負傷者	人家			非住家	
						全壊	半壊	一部損壊		
北海道	1件	足寄村	1件	-	-	-	-	-	-	-
青森県	1件	新郷村	1件	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	1件	上越市	1件	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	1件	高松市	1件	-	-	-	-	-	-	-
京都府	1件	京丹後市	1件	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	1件	新温泉町	1件	-	-	-	-	-	-	3戸
鳥取県	12件	倉吉市	1件	-	-	-	-	-	1戸	-
		鳥取市	3件	-	-	-	-	-	-	-
		北栄町	1件	-	-	-	-	-	-	-
		三朝町	1件	-	-	-	-	-	-	-
		湯梨浜町	4件	-	-	-	-	-	-	-
		米子市	2件	-	-	-	-	-	-	-
鳥根県	3件	隠岐市	1件	-	-	-	-	-	-	-
		松江市	2件	-	-	-	-	-	1戸	1戸
合計	21件			名	名	名	戸	戸	2戸	4戸

《富山県南砺市利賀村上百瀬なんと とがむらかみもせで発生した土砂災害》

・1月16日15:30頃に富山県南砺市利賀村上百瀬地内で土砂災害が発生。

- ・20日0:20頃に再び土砂流出が発生し、家屋9棟が破損。県道^{かみもせしまじ}上^{かみもせしまじ}百瀬島地線に土砂が流出し通行止め（通行規制されていたが地区住民は例外的に通行可）。
- ・富山県は県道の土砂撤去等を行い、29日13時に暫定迂回路開通（7～19時：一般通行可）。引き続き24時間一般通行可能な迂回路を整備中。
- ・北陸地整は、南砺市にリエゾンのべ23人・日を派遣（1/20～）し情報収集を行うとともに、現地に衛星通信車、照明車、Ku-SAT、超高感度カメラを設置し監視体制確保。映像を富山県、南砺市に配信。
- ・土木研究所は、富山県からの要請により土砂災害専門家のべ14人・日を派遣（1/18～27）し、助言等を実施。
- ・2月6日に災害関連緊急砂防事業の採択が決定。5月8日時点で堆積土砂の撤去及び堆積工の整備を実施中。

(5) 雪崩（国土交通省調べ：5月8日13:00現在）

○雪崩発生状況 2件（2県）

都道府県名	市町村名		人的被害			建物被害				公共被害状況等
			死者	行方不明者	負傷者	人家			非住家	
						全壊	半壊	一部損壊		
山形県	1件	大石田町	1件	-	-	-	-	-	-	
富山県	1件	南砺市	1件	-	-	-	-	-	-	
合計	2件			名	名	名	戸	戸	戸	戸

(6) 農林水産関係（農林水産省調べ：4月18日12:00現在）

区分	主な被害	被害数	被害額 (億円)	被害地域 (現在28府県より報告あり)
農作物等	農作物等	444ha	4.2	秋田、山形、福島、栃木、群馬、新潟、岐阜、三重、滋賀、京都、大阪、兵庫、和歌山、鳥取、広島、長崎、鹿児島
	樹体	1,247ha	8.2	秋田、山形、福島、栃木、群馬、埼玉、山梨、長野、新潟、滋賀、京都、兵庫、鳥取
	家畜	1,023頭羽	0.0	三重、滋賀、兵庫、鳥取
	生乳	3トン	0.0	鳥取
	農業用ハウス等	5,468件	33.5	岩手、秋田、山形、福島、栃木、群馬、埼玉、山梨、長野、新潟、富山、福井、岐阜、愛知、三重、滋賀、京都、大阪、兵庫、和歌山、鳥取、島根、岡山、広島、大分
	畜舎等	164件	4.4	秋田、山形、福島、新潟、富山、岐阜、愛知、三重、滋賀、京都、兵庫、鳥取、島根、広島
	共同利用施設	19件	0.4	山形、三重、鳥取
小計			50.8	

農地・農業 施設関係	農地・農業用施設関係被害		調査中	
小計			調査中	
林野関係	林地荒廃	9箇所	1.2	京都、兵庫、鳥取
	治山施設	2箇所	1.4	新潟
	森林被害	53ha	0.7	京都
	木材加工・流通施設	11件	1.0	京都、鳥取
	特用林産物施設	5件	0.2	岐阜、三重、兵庫、島根、岡山
小計			4.4	
水産関係	漁船	41隻	0.1	福井、三重、京都、兵庫、鳥取、高知
	養殖施設	2基	0.0	京都
	漁具倉庫	7件	0.0	京都
	漁港施設	1漁港	5.0	島根
小計			5.1	
合計			60.4	

注1：現時点で県等から報告があったものを記載しており、引き続き調査中。

注2：被害額は、報告のあったものを計上。

(7) 文教施設関係（文部科学省調べ：5月12日12:00現在）

○人的被害

- ・死亡8名（生徒7名、教員1名）
- ・重症2名（生徒2名）
- ・中等症・軽傷38名（生徒37名、教員1名）

※人的被害は全て、平成29年3月27日に発生した栃木県那須町の雪崩災害によるもの

○物的被害

- ・鳥取県、広島県の公立小中学校等13校
- ・福井県、三重県、京都府、島根県、鳥取県の文化財16件

※主な被害状況：屋根等の破損、樹木の倒木等

5 政府の主な対応

(1) 官邸の対応

- ・情報連絡室を設置（1月13日16:45、2月9日16:31、3月27日11:50）

(2) 関係省庁災害警戒会議等の実施

- ・1月13日11:00 平成29年大雪等に係る関係省庁災害警戒会議開催（松本内閣府特命担当大臣、松本内閣府副大臣出席）
- ・1月23日15:00 平成29年強い冬型の気圧配置による大雪等に係る関係省庁災害警戒

会議開催

- ・ 2月8日 17:00 平成29年強い冬型の気圧配置による大雪等に係る関係省庁災害警戒会議開催
- ・ 3月28日 10:00 平成29年3月雪崩等に係る関係省庁災害対策会議

6 各省庁等の対応

(1) 内閣府の対応

- ・ 内閣府情報連絡室を設置（1月13日 16:45、1月23日 15:00、2月8日 17:00、3月27日 10:15）
- ・ 1月12日以降 内閣府防災ツイッター等により、国民への注意喚起を実施

(2) 警察庁の対応

○警察庁

- ・ 情報連絡室を設置（11月24日）
- ・ 各都道府県警察に対し、除雪作業中の事故防止に関する注意喚起、市町村への雪崩危険箇所等に係る情報提供、交通管理対策及び大規模な雪害事案に対する的確な対応の実施を指示（12月20日）
- ・ 1月23日からの大雪に伴い、鳥取県警察において、降雪による車両の立ち往生事案に係る交通整理、警察ヘリによる孤立地区等の状況確認及びヘリテレ映像送信、機動隊等による孤立地区住民の安否確認等を実施
また、関係道府県警察において、除雪時における事故、車両のスタック等の個別の通報に対する対応を実施
- ・ 2月9日からの大雪に伴い、関係都道府県警察において、除雪時における事故、車両のスタック等の個別の通報に対する対応を実施
- ・ 各都道府県警察に対し、融雪出水期における危険箇所等の把握、パトロール、地域住民への情報提供等を指示（3月15日）
- ・ 3月27日栃木県那須町の雪崩の発生に伴い、栃木県警察において、被災者の救助活動、県警ヘリによる情報収集活動等を実施
- ・ 各都道府県警察に対し、雪害防止対策の再徹底を通知（3月29日）

(3) 消防庁の対応

- 1月13日 13:38 全都道府県に対し「警戒情報 今週末にかけて持続する寒波について」を発出し、対応に万全を期すよう要請
16:45 応急対策室長を長とする消防庁災害対策室を設置（第1次応急体制）
- 1月23日 12:00 応急対策室にて情報収集体制を強化（対応職員を指定）
13:44 全都道府県に対し「警戒情報 明日24日にかけての日本海側を中心とする大雪について」を発出し、対応に万全を期すよう要請
- 2月8日 15:52 全都道府県に対し「警戒情報 明日9日から12日頃にかけての荒れた冬

型の気圧配置による荒れた天気について」を発出し、対応に万全を期すよう要請

16:15 消防庁ツイッターにより雪下ろし作業中の事故防止等について注意喚起を実施

17:45 応急対策室にて情報収集体制を強化

2月9日16:31 応急対策室長を長とする消防庁災害対策室を設置（第1次応急体制）

3月27日10:00 栃木県那須町の雪崩の発生に伴い、応急対策室長を長とする消防庁災害対策室を設置（第1次応急体制）

12:25 国民保護・防災部長を長とする消防庁災害対策本部に改組（第2次応急体制）

12:25 消防庁職員2名を現地に派遣

(4) 防 衛 省の対応

<<自衛隊の災害派遣>>

○鳥取県 ^{やづぐんちづちょう}八頭郡 智頭町 における大雪に伴う災害派遣

要請日時：平成29年1月24日04:10

要 請 元：鳥取県知事

要 請 先：陸上自衛隊第8普通科連隊長（米子）

要請概要：人命救助等

発生場所：鳥取県八頭郡智頭町

撤収要請：平成29年1月24日19:35

活動規模：人 員 約55名

車 両 約10両

その他 L0人員7名、L0車両3両

(5) 金 融 庁の対応

・金融庁災害情報連絡室を設置（1月12日、2月8日）

(6) 総 務 省の対応

・大臣官房総務課に情報連絡室を設置（1月13日16:45、2月9日16:31）

(7) 文部科学省等の対応

○平成29年3月27日に発生した栃木県那須町の雪崩被害を受けて、以下の取組を実施

・都道府県教育委員会等に対して、冬山登山の事故防止に関する緊急通知を发出（平成29年3月27日）

・都道府県教育委員会等に対して、冬山・春山登山の実態調査の実施を依頼（平成29年3月31日）

・都道府県教育委員会等に対して、融雪出水期における防災態勢の強化等について通知を发出（平成29年3月31日）

・「2017年3月27日に栃木県那須町で発生した雪崩災害に関する調査研究」への科学研究費助成事業（特別研究促進費）を交付（平成29年4月13日）

○独立行政法人 大学入試センターの対応

・強い冬型の気圧配置の予報を受けて、大学入試センター試験実施大学に対して、平成29年度大学入試センター試験の実施準備について事務連絡を発出（平成29年1月13日）

○国立研究開発法人 防災科学技術研究所の対応

・防災科学技術研究所は以下の調査等に職員を派遣

－秋田県東成瀬村の雪崩災害状況調査（3名：12月22日）

－長野県飯山市の雪崩災害状況調査（3名：2月14日）

－栃木県那須町の雪崩災害状況調査（のべ36名：3月28日、4月2日、4月13日、4月19日、4月25日）

(8) 農林水産省の対応

・暴風雪による果樹等の被害防止に向けた技術指導の徹底及び農業共済の対応について生産局、経営局から通知を発出（平成28年11月9日）

・積雪及び寒害に伴う農作物等の被害防止に向けた技術指導の徹底及び農業共済の対応について生産局及び政策統括官、経営局から通知を発出（平成28年12月8日）

・降積雪期における防災態勢の強化等について農村振興局から通知を発出（平成28年12月21日）

・降積雪期及び融雪期における山地災害及び林道災害等の未然防止と早期対応等について、林野庁から通知を発出（平成28年12月21日）

・大雪による園芸作物の被害防止に向けた技術指導の徹底及び農業共済の対応について生産局、経営局から通知を発出（1月10日）

・大雪及び寒害による園芸作物の被害防止に向けた技術指導の徹底及び農業共済の対応について生産局、経営局から通知を発出（1月12日）

・強い冬型の気圧配置による暴風、高波等に対する備えと被害報告等について水産庁から通知を発出（1月13日）

・大雪及び寒害による農作物等の被害防止に向けた技術指導の徹底及び農業共済の対応について生産局、経営局から通知を発出（1月20日）

・大雪及び寒害による農作物等の被害防止に向けた技術指導の徹底及び農業共済の対応について生産局及び政策統括官、経営局から通知を発出（2月8日）

・強い冬型の気圧配置による暴風、高波等に対する備えと被害報告等について水産庁より通知を発出（2月8日）

・融雪出水期における防災態勢の強化について生産局、農村振興局から通知を発出（平成29年3月13日）

・融雪等による農作物等の被害防止に向けた技術指導の徹底及び農業共済の対応について生産局及び政策統括官、経営局から通知を発出（平成29年3月15日）

・融雪出水期における防災態勢の強化について生産局、農村振興局から通知を发出（平成 29 年 3 月 30 日）

・大雪等による被災農林漁業者への支援対策を公表（平成 29 年 3 月 31 日）

(9) 国土交通省の対応

○国土交通省災害対策連絡調整会議を開催（1/11 14:00、1/13 14:00、1/23 17:00、2/8 18:30）

○大雪に対する国土交通省緊急発表を実施（1/12 18:00、1/23 16:00、2/8 18:30）

○リエゾン（情報連絡員）派遣【のべ 74 人・日派遣（1/15～2/20）】

・中国地方整備局より広島高速道路公社へ、のべ 6 人派遣（1/15～1/17）。

・中国地方整備局より鳥取県庁、智頭町、広島市、鳥取市、鳥取県岩美町へ、のべ 30 人派遣（1/23～24、2/10～15）。

・近畿地方整備局より滋賀県庁へ、のべ 5 人派遣（1/23～24、2/10～2/12）。

・近畿地方整備局より西日本高速道路関西支社へ、のべ 2 人派遣（2/11～2/12）。

・北陸地方整備局より富山県南砺市へ、のべ 29 人・日派遣（1/20～2/20）

・四国地方整備局より西日本高速道路四国支社へ、のべ 2 人派遣（2/10～11）。

○中国地整、近畿地整から広島高速 1～4 号、鳥取自動車道に除雪トラック等を派遣し、除雪作業を支援

○富山県南砺市に土砂災害専門家（土木研究所）のべ 14 人・日を派遣（1/18～1/27）し、助言等を実施

○北陸地整から富山県南砺市に衛星通信車、照明車、小型画像伝送装置、超高感度カメラを派遣、監視体を制確保

現地地の監視映像を富山県、南砺市に配信（1/20～2/13）

○北陸地整から富山県に遠隔操縦式 B H、応急組立橋を派遣準備中（2/8～）

・リエゾンの派遣状況

（単位：人）

派遣場所	月日	2																					合計
	1 15～31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	
広島高速道路公社	6																						6
滋賀県庁	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1										5
鳥取県庁	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2	2	2	2	0						16
鳥取県智頭町	2																						2
鳥取県鳥取市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	1	0						5
鳥取県岩美町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0						4	
広島市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0									3
西日本高速道路関西支社	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1										2
西日本高速道路四国支社	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1											2
富山県南砺市	17	2	0	2	0	0	2	0	0	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2	0	29
合計	31	2	0	2	0	0	2	0	0	0	7	6	5	8	6	3	0	0	0	0	2	0	74

○TEC-FORCE 等の派遣【のべ12人・日派遣(2/13~15)】

・中国地方整備局から、のべ12人・日派遣。(2/13~2/15)

派遣元	派遣先	派遣内容	2				合計
			13	14	15	16	
中国地方整備局	鳥取県鳥取市	先遣班	4	4	4	0	12
計			4	4	4	0	12

○災害対策用機械等出動状況

整備局名	出動先	出動理由	機械名	台数	期間
中国地整	高速1~4号線	除雪作業支援	除雪トラック	1	帰還 (1月16日~1月17日)
中国地整	高速1~4号線	除雪作業支援	凍結防止剤散布装置	1	帰還 (1月16日~1月17日)
近畿地整	鳥取自動車道	除雪作業支援	除雪トラック	1	帰還 (1月24日~1月25日)
北陸地整	鳥取県鳥取市内	除雪作業支援	小形除雪車	2	帰還 (2月14日~2月15日)
中部地整	鳥取県鳥取市内	除雪作業支援	小形除雪車	3	帰還 (2月13日~2月17日)
近畿地整	鳥取自動車道	除雪作業支援	除雪トラック	1	帰還 (2月11日~2月15日)
近畿地整	鳥取県鳥取市内	除雪作業支援	小形除雪車	3	帰還 (2月14日~2月17日)
近畿地整	鳥取県鳥取市内	除雪作業支援	歩道除雪機	1	帰還 (2月14日~2月16日)
中国地整	鳥取県鳥取市内	除雪作業支援	除雪トラック	4	帰還 (2月13日~2月16日)
中国地整	鳥取県鳥取市内	除雪作業支援	除雪グレーダ	2	帰還 (2月13日~2月16日)
中国地整	鳥取県鳥取市内	除雪作業支援	小形除雪車	2	帰還 (2月13日~2月21日)
中国地整	鳥取県岩美郡岩美町	除雪作業支援	歩道除雪機	4	帰還 (2月13日~2月22日)
中国地整	鳥取県鳥取市内	除雪作業支援	歩道除雪機	7	帰還 (2月14日~2月17日)
中国地整	鳥取県鳥取市内	除雪作業支援	ロータリー除雪車	1	帰還 (2月14日~2月17日)
北陸地整	富山県南砺市利賀村	土砂災害における 状況監視支援	照明車	2	帰還 (1月20日~2月4日) (1月20日~2月15日)
北陸地整	富山県南砺市利賀村	土砂災害における 作業支援	遠隔操縦式 バックホウ	1	派遣中 (2月10日~)
北陸地整	富山県南砺市利賀村	土砂災害における 現地復旧支援	応急組立橋	1	派遣中 (2月8日~)
北陸地整	富山県南砺市上百瀬	地滑監視映像送信	Ku-SAT	1	帰還 (1月20日~2月6日)
北陸地整	富山県南砺市上百瀬	地滑監視映像送信	Ku-SAT	1	帰還 (1月20日~2月13日)
北陸地整	富山県砺波農林振興センター	地滑監視映像送信	衛星通信車	1	帰還 (1月20日~2月13日)

・中国地整、近畿地整、北陸地整、中部地整より、除雪トラック7台、凍結防止剤散布装置1台、小型除雪車10台、歩道除雪機12台、除雪グレーダ2台、ロータリー除雪車

1台、照明車2台、遠隔操縦式BH1台、応急組立橋1橋、衛星通信車1台、衛星通信装置2台を計40台派遣

○中国地整は、防災ヘリ「きんき号」、「愛らんど号」による被災状況調査を実施（1/25、2/13）

○雪捨て場としての河川敷地の活用

- ・市町村等から要請を受け、直轄河川で324箇所（約480ヘクタール）の河川敷地を雪捨て場として活用。

○土木研究所の対応

- ・土木研究所は、富山県からの要請により土砂災害専門家のべ14人・日を派遣し、助言等を実施（1/18～1/27）

派遣元	派遣先	派遣内容	1											合計	
			18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28		
土木研究所	富山県南砺市	土砂災害調査	3	3	2	2	0	0	0	0	0	2	2	0	14
合計			3	3	2	2	0	0	0	0	2	2	0	14	

(10) 気 象 庁の対応

- ・記者会見（1月13日11:20）
- ・気象庁では、暴風雪と高波及び大雪に関する全般気象情報等を発表するとともに、各地の気象台から気象情報等を発表して、警戒を呼びかけた。